

視点を変えてみたら、との思いで、生きもののお付き合いの参考にどうぞ。

○ぶつぶつぶやき○²⁸

花の咲き方というか、咲く向きというのも様々ですが、中には下を向いて咲く花も色々あるようです。サクラやエゴノキなどのように、花を見上げて見ることができる木の花の場合はそれ程気にはならないのですが、背の低い草花の場合、下を向いて咲いていると、その横顔だけが印象に残ります。特に筒状の形をした花の場合、その花の中を見るということは、あえて意識しないと忘れがちです。

ある日、ギンリョウソウの花の中を覗いて本当にびっくりしました。ギンリョウソウといえば色素がなく蠟細工のようなイメージですが、なんとその花の中心に紫色の柱頭が見え、その周りを黄色いおしべの葯が取り囲んでいて、何とも鮮やかな色をしていました。この鮮やかな色に出会うにはタイミングが必要みたいですが。もう一つ、サツマイナモリの場合、ルーペで見ると、グラニュー糖をまぶしたお菓子の様で可愛らしく、また美味しそうにも見えました。花の形にも、それぞれ深い理由があるようですが、人的楽しみ目線で見ると、またちょっと違った見え方がある気がしたのでした。＜さんじゃく＞



お問合せ： 福岡県自然観察指導員連絡協議会

(NAIS Fukuoka : The Nature Interpreter Society of Fukuoka)

代表：田村耕作／事務局長：小野 仁／

編集：田村耕作・山本勝・松永紀代子／会計：宮原俊彦

〒814-0144 福岡市城南区梅林2丁目10番23号

ハイツ中村401

自然案内舎(ウ)クラブ内 TEL & FAX : 092-400-1765

URL : <http://www.kurabird.com/>

掲示板 URL : <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

★都市公園で自然観察会 83★

春日公園で、初夏を、ゆっくりと観察します。

☆日時 4月15日 (日) 集合14時～解散16時

☆場所 春日公園・旧売店 前

会員200円、一般300円です。協力をお願いします。

【連絡先】 担当：田村 耕作

TEL 092-400-1765 [FAX兼用]

Email kurabird-.tamura@nifty.com

日本野鳥の会 福岡支部 主催

※一般参加費：300 円（中学生以下無料）

4 / 1 5 (日) 5 / 2 0 (日)
天拝山探鳥会（筑紫野市）
時 間：9:00～12:00
集 合：天拝山歴史自然公園
問合せ：090-7165-5026（重松尚紀）

4 / 2 2 (日) 5 / 2 7 (日)
久末ダム探鳥会（福岡町）
時 間：9:00～12:00
集 合：久末ダム多目的広場横
駐車場（管理事務所下）
問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

5 / 6 (日)
今津探鳥会（福岡市西区）
時 間：9:00～12:00
集 合：玄洋高校西側道路
問合せ：092-891-9005（神園道男）

5 / 1 2 (土)
大濠公園探鳥会（福岡市中央区）
時 間：9:00～12:00
集 合：ポート乗り場前
問合せ：092-573-1827（森健児）

5 / 1 3 (日)
和白海岸探鳥会（福岡市東区）
時 間：9:00～12:00
集 合：JR 和白駅前公園
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

5 / 1 (火)
県営春日公園（春日市）
時 間：10:00～12:00
集 合：音楽堂ステージ側
問合せ：092-592-3423（小野仁）

日本野鳥の会 筑後支部 主催

福岡植物友の会

4 / 2 2 (日)
黒崎公園（大牟田市）
時 間：9:00～
集 合：公園内第一公園グランド
問合せ：野田達行 0944-58-1672

4 / 1 5 (日)
猪瀬戸湿原（別府市）
予約必要
問合せ：092-662-2983（佃 昇）

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

5 / 5 (第1土曜日)
自然観察会（植物・昆虫・野鳥など）
集 合：九州歴史資料館駐車場
時 間：9:30～12:30
問合せ：092-920-3072
参加費：大人 200 円
参加された方には新しい「自然観察マップ」も差し上げます。
ブログ 「三国丘陵の自然を楽しむ会」で

[検索](#)

観察会や様々な生きものの情報を載せています



三国丘陵の自然を楽しむ会、観察の様子

和白干潟を守る会 主催

4 / 2 8 (土)
守る会定例会議
時 間：10:30～
集 合：和白干潟を守る会事務所
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

4 / 2 8 (土)
クリーン作戦 と自然観察会
時 間：15:00～
集 合：海の広場 駐車場なし
長靴・軍手があると便利
問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）

久留米の自然を守る会 主催

直接お問合せください。
問合せ：<http://kurumenoshizen.net/>

2018年3月 私のデジカメ日誌より 本のむし

今回は、3月1日（旧暦1月14日）～3月31日（旧暦2月15日）までのデジカメ日誌です。



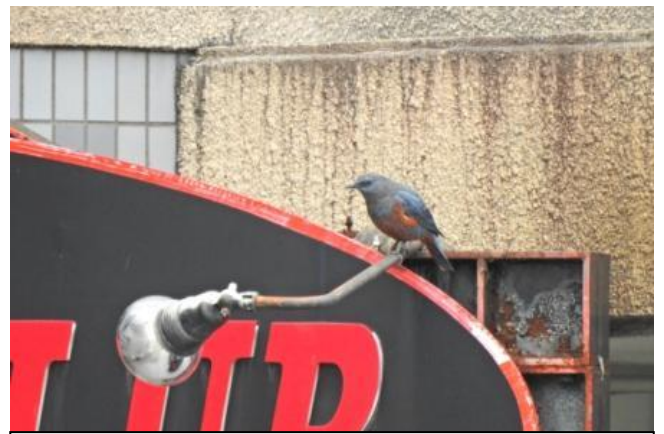
3月7日（旧暦1月20日） 筑紫野市天拝坂狐谷池
池に張られたテグスが見えるだろうか？住宅街の中の溜池である。水面にはアオサギの死体が浮いていた。業者にも言い分はあるだろうが、何も透明のテグスを張り巡らす必要はない。サギにも判るように張ってくれ。



3月11日（旧暦1月24日） 鳥栖市河内
ユリ科のアマナである。球根は甘くて食べられることからの命名らしいが、食べた話はあまり聞かない。栽培は難しいらしいから、そっと眺めて楽しめるとよいと思う。春先の妖精。



3月23日（旧暦2月7日） 筑紫野市天拝坂
夕飯のごちそう、山菜の天ぷらである。ヨモギ、ツクシ、ユキノシタ、ツワブキの葉、タラの芽でありました。



3月7日（旧暦1月20日） 筑紫野市西鉄二日市駅前
イソヒヨドリのみ。駅前の飲み屋街の住人である。バスを待つ間、優雅なさえずりを聞かせてくれた。



3月12日（旧暦1月25日） 那珂川町山田
裂田の溝（さくたのうなで）の東側斜面に早咲きの桜が満開。初御代桜（はつみよざくら）というようだ。40年程前に切り花用に植栽されたが今はもっぱら観賞用らしい。ネット情報によると、寒緋桜と啓翁桜の掛け合わせということで、開花は河津桜とソメイヨシノの間という。



3月30日（旧暦2月14日） 筑紫野市山口
筑紫野市の広報で知った、山口の一本桜。民家の庭にあって傍には行きにくい場所であった。

くすのき 2018年4月号投稿原稿-本のむし
Nais-fukuoka 福岡県自然観察指導員連絡協議会

窓越しの自然観察 ②④ ～ 桜の頃 ～

気温の乱高下が続き、様々の花木が一斉に目覚め咲き競い、ソメイヨシノも2、3分咲きとみた翌朝はもう、ほぼ満開の有様でした。

グランドー杯に集積された土砂や流木は、少しづつ、どこへやら、運び去られてはいるものの、満開の桜並木の樹上を越えてなお残る土砂の山には菜の花が咲き、その上で切り崩している作業車の黄色があざやかに目に飛び込んできます。唯ただ、積み上げられる一方の頃は、山肌に張り付いた虫のようにしか見えなかった作業車でしたが、それだけ集積新山も小さくなっていると言う事でしょう。



花吹雪が舞い始める頃、ザイフリボク（シデザクラ）が開花。青空に可憐な姿を泳がせています。
(ダムサイト住人 2018/4/2 記)

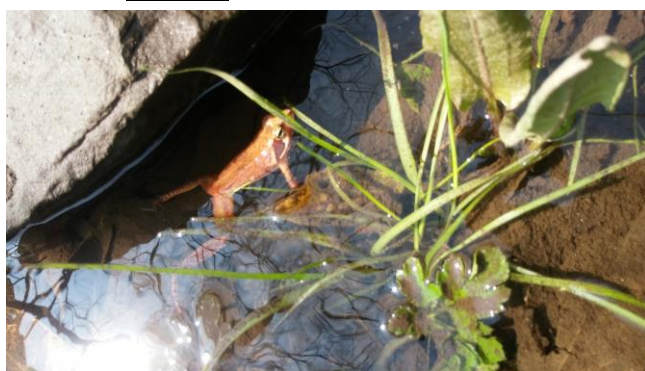
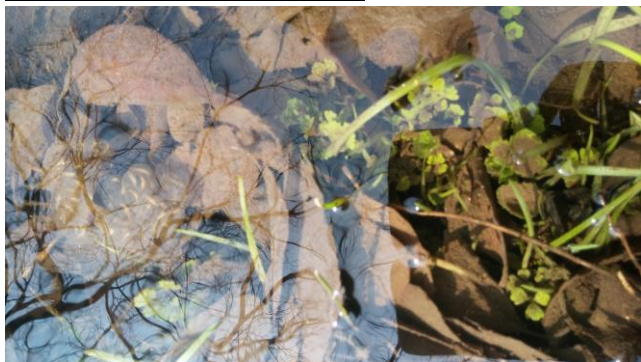
会員 渋谷和美さんの投稿

3/26 月曜日、宗像市のダム横の桜が、いきなり満開。空気の悪い日々の中、珍しく青空と桜のショットが撮れました。そのまま干潟に行くたくさんいたクロツラヘラサギが3羽に。隠れてるだけかもしれませんが……。そして今日木曜日(3/29)、再び干潟を通るとまともや三羽のクロツラヘラサギ。さらにその先には、貝掘りしてる姿が……。クロツラヘラサギは携帯ではうまく撮れませんでした。



会員 野見山和子さんの投稿

山田緑地で3月25日に観察したカスミサンショウウオの卵、この卵は蛙と違ってチュウブ状になっています。と、ヤマト（二ホン※）アカガエルです。花は3月28日、湯布院で見た毛黒文字です。



※は編集部で加筆しました。ケクロモジの鮮やかな花の色と回りの様子が春らしさを思いました。

2018年3月18日 春日公園観察会 春日公園自然観察会 2018年3月18日曇り

参加者 3名

自然風庭園を中心に散策した。その時の様子です。

- ・ スミレの仲間が咲き始めていた。
- ・ 小さな花ヒメズもちらほら見かけた。
- ・ たくさんの紅葉の中で、1本の木は葉が芽生え、蕾もできていた。
- ・ オオシマザクラはすでに開花していた。
- ・ シダレヤナギは芽吹き、花を咲かせて、全体に美しい鶯色に見えた。
- ・ アトリ 10数羽が地面で採餌中、羽の色も夏羽だった。
- ・ シロハラやツグミは、それぞれ1羽見かけたのみだった。
- ・ シジュウカラは営巣中の個体を見かけた。
- ・ ソメイヨシノは開花した花を4輪見かけたのみでした。明日には開花するかも。



